

平成 21 年 度

【バーモントカップ】

第 19 回

全日本少年フットサル大会

三重県大会

主 催 社団法人三重県サッカー協会  
主 管 社団法人三重県サッカー協会 4 種委員会  
フットサル部  
期 日 平成 21 年 11 月 21 日  
11 月 22 日  
会 場 1 日目 ゆめドーム上野  
2 日目 ゆめドーム上野  
後 援 三重県教育委員会・伊賀市教育委員会  
中日新聞社  
特別協賛 ハウス食品  
協力 モルテン

## 大会役員

大会会長	吉森茂雄	(社団法人三重県サッカー協会 会長)
大会副会長	桑名 聡 前田耕一	(社団法人三重県サッカー協会副会長) (社団法人三重県サッカー協会副会長)
大会委員長	島津宗晴	(社団法人三重県サッカー協会専務理事)
大会副委員長	豊浜郁雄 西口修身 菊山克哉 杉山保夫 高井幸朗 梶原 渉	(社団法人三重県サッカー協会常務理事) (社団法人三重県サッカー協会常務理事) (社団法人三重県サッカー協会常務理事) (社団法人三重県サッカー協会常務理事) (社団法人三重県サッカー協会常務理事) (社団法人三重県サッカー協会常務理事)
大会委員	草川秀夫 行方一也 澤田一雄	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会委員長) (社団法人三重県サッカー協会フットサル委員長) (社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部顧問)

社団法人三重県サッカー協会各理事

## 競技役員

競技委員長	濱田恭光	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部部长)
競技副委員長	増山孝行 岩崎 学	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部副部长) (社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部副部长)
運営委員長	服部智秀	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部伊賀地域委員長)
運営副委員長	池田博幸 伊藤一男	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部南勢地域委員長) (社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部北勢地域委員長)
運営委員	(桑 員) 濱田恭光・畑野悦哉 (鈴 鹿) 辻本浩久・吉田正和 (中 勢) 山川裕俊・安藤政利 (伊 勢) 三宅正純・小森一平 (上 野) 増山孝行・伊藤密次郎 (オープン)坂口和義	(四日市) 伊藤一男・水谷吉康 ( 津 ) 廣崎元昭・原川健一 (松 阪) 池田博幸・三井克敏 (阿 山) 服部智秀・中 芳彦 (名 張) 岩崎 学・米山正浩
審判部長	服部智秀	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部審判部部长)
審判副部长	伊藤一男	(社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部審判部副部长)
審 判	各帯同審判員	(フットサル認定審判員)

## 【 実 施 要 項 】

1. 大会名称 【バーモントカップ】第19回全日本少年フットサル大会三重県大会
2. 主 催 社団法人三重県サッカー協会
3. 主 管 社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部
4. 後 援 三重県教育委員会・伊賀市教育委員会 中日新聞社
5. 特別協賛 ハウス食品
6. 協 力 モルテン
7. 開 催 日 2009年 11月21日(土曜)・22日(日曜)
8. 会 場 ゆめドームうえの  
会場責任者：伊賀地区フットサル部長(増山孝行 Tel 0595-21-5856 090-8422-1859)
9. 参加資格 ①日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った6年生以下の選手により構成されたチームであること。  
②外国籍選手の登録は4名以内とし、同時にピッチに立てるのは2名以内とする。  
③引率者は、当該チームを指導把握し、責任を負うことのできる者であること。
10. 参加チーム 三重県サッカー協会4種委員会に参加申し込みをした68チーム
11. 競技形式 ①1日目は、参加「68チーム」を、3チームずつの20グループと4チームの2グループに分け、リーグ戦を行ってグループ内順位を決める。順位決定は勝点制とし、勝：3点、引分：1点、負け：0点とする。勝点と同じ時は、得失点差、総得点、対戦成績、抽選の順序により順位を決定する。  
②各グループ1位(4チームグループは2位まで)チームが2日目に進出する。  
③2日目は、「24チーム」を3チームずつ8グループに分け2次リーグ戦を行う。各グループの1位が決勝トーナメントに進出する。
12. 競技会規定 実施年度のフットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。  
①ピッチサイズは28m×18m 3面設営  
②使用球：フットサル用軽量球  
③競技者数：交代人数7名以内。ベンチに入ることができる役員は、3名以内とする。  
④競技者の用具  
(1) シューズは室内用のものを使用し、裏があめ色か白色のものとする。  
(2) すね当て着用のこと  
⑤試合時間  
(1) 予選リーグと2次リーグ：14分(前後半各7分間)ランニングタイム。  
ハーフタイムのインターバル：2分間。  
(2) 決勝トーナメント：16分間(前後半各8分間)ランニングタイム。  
ハーフタイムのインターバル：2分間。  
(3) 決勝戦のみ、タイムアウト(1分間)を前半・後半に1回ずつ各チームがとることができる。  
⑥試合の勝敗を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)  
(1) 予選リーグと2次リーグでは、引き分けとする。

(2) 決勝トーナメントでは、PK方式により勝敗を決定する。

(3) 決勝戦のみ、前後半5分ずつの延長戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。

⑦ 試合中、退場を受けた者は、次の1試合には出場できない。警告は試合をまたいで累積しない。

### 13. ユニフォーム

① ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は、正のほかに副として色彩が異なり、判別しやすいものを大会登録票に記載し、各試合に必ず携行する。

② ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常使用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。ショーツ、ソックスについても避けるように努める。

③ シャツの背面に登録した番号をつける。シャツの前面、ショーツにも選手番号を入れることが望ましい（注：全国大会では1～20の通し番でシャツ前面に必須）。

### 14. 表彰

① 優勝、準優勝、3位、4位までを表彰する。

② ベスト4以上に進出したチームより、優秀選手を5名選出し表彰する。

### 15. 傷害補償 チームの責任において、傷害保険に加入しておく。

### 16. その他

① 審判員は、フットサル認定審判員とする。（フットサル審判員証を持参の事）

② 参加費は1チーム5000円で、当日受付にて支払う。（キャンセル時も支払う）

③ 集合時刻

(1) 1日目 ABCDEFGHIJKOPQRブロックは8時00分 EFGLMNST  
UVブロックは12時20分に指導者、帯同審判は集合すること。

(2) 集合時刻の10分後には、指導者、帯同審判それぞれの打合せを行う。

(3) 2日目は各チーム（選手、指導者）8時30分集合とし、指導者ならびに審判の打合せを行う。

(4) 開会式は2日目8時50分より行う。

(5) 役員及び運営委員は、1日目7時30分集合、2日目8時00分集合

④ 選手チェックは、試合開始20分前とし、正・副のユニホームと選手証を持参する。選手チェックに、指導者かチームスタッフが1名同席する。場合によっては、運営委員の指示により、ユニフォームを着替えてもらうことがある。

コートやスタンド内の給水及び飲食は、指定された箇所にて行う。

⑤ ベンチの交代要員はビブス着用。

⑥ ホイッスルはAコートがコルクなし、Bコートがコルクあり、Cコートどちらも可とする。

⑦ ごみ等は各自にて責任を持って処理をする。

⑧ 駐車は指定された場所へ必ず駐車する。

⑨ 会場周辺の芝生の上でのボールの使用は禁止する。

⑩ 万一の事故等は、チームにて対応し、主催、主管、後援等には責任を問わない。

⑪ 質問等がある場合は、競技役員にたずねてください。（競技役員はスタッフネームプレートをつけています。）